

法律科目試験 「刑事法系」 問 題

I 次の事項について、400字以内で説明しなさい。

- ・身分なき故意ある道具

II 次の事例における甲と乙の罪責を論じなさい（特別法違反の点は除く。）。

甲（男、45歳）は、人通りのない夜道を散歩中、強盗目的のX（男、25歳）に包丁を突き付けられ、財布を出すよう要求された。しかし甲は、空手の有段者であったため、臆することなく、自分の身と財布を守るために、包丁を持つXの腕に手刀（手の側面）を振り下ろした。その衝撃で包丁を地面に落としたXは、犯行の続行を諦めて逃げようとしたが、怒った甲はXの背後から、その後頭部、首、背中、腕を手刀で乱打した。やがてXが失神したため、甲はその場から立ち去った。

その数分後、現場を通り掛かった乙（男、35歳）が、倒れて動かないXを発見した。Xの身体を揺すってみると、身体の温もりは感じられたものの反応がないため、乙はXが死んで間がないものと誤解した。乙は、Xの腕に高級な腕時計がはまっているのに気付くと、金に困っていたことから、これを売り飛ばそうと考え、Xの腕から外した。乙がこれを持ち去ってしばらくの後、Xは通行人に発見、介抱されて意識を取り戻した。Xが気を失っていたのは10分程度であった。病院で検査を受けたXは、腕に全治2週間の打撲傷を負っていると診断されたが、その原因となった甲の暴行がどの時点のものかは特定できなかった。